



Stones and Plants

# 石と植物

2022

9.23 [金・祝/Fri]

11.20 [日/Sun]

↓ [会期中に一部展示替えがあります。]



【開館時間】9:30-17:00 (入館は16:30まで) 【休館日】月曜日 (ただし祝日の場合には開館し、翌日火曜日休館)

【会場】滋賀県立美術館 展示室3ほか 【主催】滋賀県立美術館 【協力】滋賀県立琵琶湖博物館 【後援】エフエム京都

【Opening Hours】9:30-17:00 (Tickets available until 30 minutes before closing.) 【Closed】We are closed on Mondays (if Monday is a national holiday, closed on the following day.) 【Venue】Shiga Museum of Art: Exhibition room 3, etc  
【Organizer】Shiga Museum of Art 【Supported by】LAKE BIWA MUSEUM, FM Kyoto

上: コンスタンティン・ブランクーシ《「世界の始まり」大理石》1920年 / 写真  
下: 岡田 修二《水辺 15》2001年 / 油彩、キャンバス



Shiga Museum of Art  
滋賀県立美術館



琵琶湖博物館

# 石と植物

Stones and Plants

石と植物。どちらも私たちにとって自然で身近なものです。だからでしょう、この2つは、芸術において、重要な素材でありモチーフであり続けてきました。

本展では、この石と植物に着目します。素材やモチーフという基礎的な観点から始めて、風景や自然、そして島や星へと展開することで、芸術だけでなく、私たちの日々の営みやそれを取り巻く環境へと視野を広げてゆきます。

出品作品は、当館のコレクションを中心に、絵画、版画、彫刻、写真、映像など多様なジャンル、約90点。合計42組となる作家の中には、信楽の陶芸家として知られる神山清子と、松延総司(1988年生まれ)と東加奈子(1991年生まれ)という注目の若手が、ゲスト・アーティストとして含まれています。また、一部の作品では、滋賀県立琵琶湖博物館の協力により、素材そのものについてのより詳しい解説も用意しました。

フランスの哲学者ロジェ・カイヨフは「石が、いや石だけでなく、木の根、貝殻、翼のような造化の妙のすべてが、このように憶測することしかできないこの普遍的な美の比例と法則についての観念を与えてくれる。」\*1 と言っていました。この展覧会を見た後では、石と植物についての、つまり私たちをとりまく環境についての観念が、少し変わってくるかもしれません。本展キュレーター：三宅敦大(滋賀県立美術館学芸員)

Stones and plants. Both are familiar to us. For this reason, they have always been important materials and motifs in art. In this exhibition, we focus on them. Starting from the basic perspective of materials and motifs, it expands to landscapes, nature, islands, and stars, and thereby broadens our perspective not only to art, but also to our daily life and the environment that surrounds it. We will introduce approximately 90 works by 42 artists include guest artists such as Kiyoko Koyama, a well-known Shigaraki ceramicist, and two emerging artists, Soshi Matsunobe (b. 1988) and Kanako Azuma (b. 1991). From a diverse range of genres including painting, prints, sculpture, photography, and film, mainly from the museum's collection, will be exhibited. For some of the works, more detailed texts about the materials used for works will be available in cooperation with the Lake Biwa Museum. French philosopher Roger Caillois (1913 - 1978) said, "Stones - and not only they but also roots, shells, wings, and every other cipher and construction in nature - help to give us an idea of the proportions and laws of that general beauty about which we can only conjecture..."\*1 After seeing this exhibition, your conception of stones and plants - and therefore of the environment that surrounds us - might change slightly. Curator: Atsuhiko Miyake (Curator of Shiga Museum of Art)

\*1 「石の中のイメージ『石が書く』」、ロジェ・カイヨフ、岡谷公二訳、新潮社、9p、9-11  
\*1 Roger Caillois, "The Image in the Stones", The Writing of Stones, Translated by Barbara Bray, the Rector and Visitors of the University of Virginia, 1985, pp.22 - 21

## ■ 出展作家：(50音順)

東加奈子 / 井田 照一 / 猪田 青以 / 茨木 彩風 / 岩下 哲士 / 植松 奎二 / 江馬 天江 / 岡田 修二 / 小沢 剛 / 小幡 正雄 / 加納 光於 / 加納 凌雲 / 岸 竹堂 / 木下 恵介 / クリスト&ジャンヌ = クロード / 黒田 重太郎 / 幸野 椋嶺 / 神山 清子 / 酒井 栄一 / 菅井 汲 / 杉田 静山 / 関根 伸夫 / 田中 孝 / 車 季南 / 土田 麦僮 / 塔本 シスコ / 富田 溪仙 / 中路 融人 / イサム ノグチ / 野口 謙蔵 / 野添 平米 / 野村 仁 / ケネス・ノーランド / コンスタンティン・ブランクーシ / 松延 総司 / 森口 華弘 / 山口 華揚 / 山口 牧生 / 山崎 與嗣夫 / 李 禹煥 / 若月 公平 / 若林 奮

## ■ Artists: In alphabetical order

Kanako Azuma / Constantin Brancusi / Keenam Cha / Christo & Jeanne-Claude / Tenko Ema / Sampo Ibaragi / Shoichi Iida / Seii Inoda / Tetsushi Iwashita / Mitsuo Kano / Ryoum Kano / Keisuke Kinoshita / Chikudo Kishi / Bairei Kono / Kiyoko Koyama / Jutarō Kuroda / Lee Ufan / Soshi Matsunobe / Kako Moriguchi / Yujin Nakaji / Isamu Noguchi / Kenzo Noguchi / Kenneth Noland / Hitoshi Nomura / Heibei Nozoe / Masao Obata / Shuji Okada / Tsuyoshi Ozawa / Eichi Sakai / Nobuo Sekine / Kumi Sugai / Jozan Sugita / Takashi Tanaka / Keisen Tomita / Shisuko Tomoto / Bakusen Tsuchida / Keiji Uematsu / Isamu Wakabayashi / Kohei Wakatsuki / Kayo Yamaguchi / Makio Yamaguchi / Yoshio Yamazaki



田中 孝《Tree》1977年 / シルクスクリーン、紙



土田 麦僮《まくわ瓜図 画稿》(部分) 制作年不詳 / 紙本鉛筆淡彩



野口 謙蔵《薔草》1937年 / 油彩、キャンバス



李 禹煥《点より》1976年 / 岩彩、キャンバス

## ■ 料金 Admission

一般	Adults	950円(800円) 950 (800) JPY
高大生	University & High School Students	600円(500円) 600 (500) JPY
小中生	Junior High School & Elementary School Students	400円(300円) 400 (300) JPY

Under Elementary School Students - Free / Holders of a Physical disability certificate, Mental disability certificate or Medical rehabilitation handbook - Free

※( )内は20名以上の団体料金  
※身体障害者手帳、精神障害者保健福祉手帳、療育手帳をお持ちの方は無料  
※同時開催中の常設展もご覧いただけます  
※年額2,400円(一般)で何度でも観覧いただけるお得な年間パス(滋賀県立美術館メンバーズ)入会受付中

※Admission Fees in ( ) are group rates for groups of 20 or more.  
※Tickets for this exhibition can also be used to visit the Exhibition from the museum collection.  
※Membership is now open for the special annual pass (Shiga Museum of Art Members), which allows you to visit the museum as many times as you like for an annual fee of 2,400 yen (general).

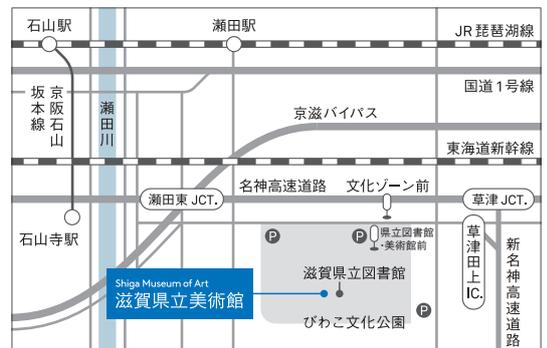
## ■ アクセス

- 公共交通機関をご利用の場合  
JR琵琶湖線(東海道本線)「瀬田駅」(京都駅から普通電車で約17分)下車、「大学病院」「滋賀医大」行きのバスに乗り(約10分)、「文化ゾーン前」または「県立図書館・美術館前」下車(便によって停まるバス停が異なります)、美術館までは徒歩5分
- お車をご利用の場合  
名神・新名神高速「草津田上インター」から約5分

※なるべく公共交通機関をご利用ください  
※お身体の不自由な方は、びわ湖文化公園東駐車場の有人ゲートからお車を乗り入れて、美術館までお越しいただけます

## ● 来館時のご案内

新型コロナウイルス感染症対策として、来館される折には下記をお願いしておりますのでご協力をお願いいたします  
①美術館入口での手指消毒および体温測定 ②館内でのマスク着用  
※新型コロナウイルス感染症の影響により会期・時間等が変更になる場合がありますので、当館HP等でご確認ください



## ■ 関連イベント 最新情報や詳細は当館HPでご確認ください

ギャラリートーク [無料・事前申込]

10月15日(土)・11月12日(土) | 学芸員によるギャラリートーク

ワークショップ [無料・事前申込]

9月25日(日) | 子供たちを対象とした企画展関連のワークショップ  
「たいけんびじゅつかん」

【次回企画展予告】2023年1月21日(土)~3月26日(日)  
川内倫子 M/E 球体の上 無限の連なり  
On this sphere Endlessly interlinking

